



平成 20 年 11 月 10 日

各 位

上場会社名 加賀電子株式会社
コード番号 8154 東証第一部
本社所在地 東京都文京区本郷二丁目2番9号
代表者 の
役職 氏名 代表取締役社長 塚本 外茂久
問合せ先 専務取締役
管理本部長 下山 和一郎
TEL 03-4455-3111

平成 21 年 3 月期第 2 四半期累計期間連結業績予想との差異および 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成 20 年 5 月 12 日に公表いたしました、平成 21 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日）の連結業績予想につきまして、本日公表の実績との差異が生じましたのでお知らせいたします。また平成 21 年 3 月期の通期連結業績予想を修正いたしましたので併せてお知らせいたします。

1. 平成 21 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想との差異について

（平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
前回発表予想 (A)	132,000	1,700	1,850	750
当第 2 四半期実績 (B)	141,192	3,224	3,444	952
増減額(B) - (A)	9,192	1,524	1,594	202
増減率 (%)	7.0	89.6	86.2	26.9
（ご参考）前年同期実績 (平成 20 年 3 月期第 2 四半期)	136,139	2,876	2,887	765

2. 差異の理由

当第 2 四半期連結累計期間の業績は、金融市場不安の影響や原材料高を背景とした物価高による消費動向の低下など厳しい状況が予想されましたが、国内・外におけるグループ会社の総合力を活かした営業を展開し顧客への拡販活動を努めてまいりました。その結果、国内遊技機器メーカー向けの一般電子部品・半導体の販売や EMS 事業などの売上高が当初の計画を上回りました。利益面につきましても、特別損失として投資有価証券評価損を計上いたしましたが、当初の計画を上回りました。

3. 平成 21 年 3 月期通期の連結業績予想の修正（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	295,000	6,750	7,100	4,100
今回発表予想 (B)	290,000	6,000	6,200	2,400
増 減 額(B) - (A)	△5,000	△750	△900	△1,700
増 減 率 (%)	△1.7	△11.1	△12.7	△41.5
(ご参考) 前年実績 (平成 20 年 3 月期)	291,331	7,786	7,040	3,684

4. 修正の理由

今後のわが国経済は、米国のサブプライムローン問題に端を発する世界金融市場の混乱や原油などの原材料価格の高止まりに加えて円高・株安の影響から、景気の減速感が強まってくることが予想されます。

当社グループにおきましても、業容拡大のため様々な営業努力をしておりますが、昨今の為替相場における急激な円高の進行や取引先からのコストダウン要求・生産調整も予想されます。また、当期に新たにグループ会社となった 7 社とのシナジー効果がまだ業績に寄与せず、加えて映像機器の販売遅延などの影響などもあり、当初の予想を下回る見込となります。また当期純利益につきましては、第 2 四半期連結累計期間に発生した投資有価証券評価損などの影響により、前回発表の予想を下回る見込みとなります。

このような環境下において、当社グループは関係各社間との連携によるシナジー効果の発揮に努め、新規商材や商権の獲得により取扱高の拡大を図ってまいります。また効率化経営を推進することにより、業績向上に努めてまいります。

(注) 上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上